

読書バリアフリー研究会 アンケート回答（2016_6_5 埼玉会場）
～さまざまな障害のある子どもの読書を支援する～

参加者 **81**、アンケート回収 **67**

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	7	毎日新聞 6
ちらし・DM	20	
友人・知人の紹介	19	
ウェブサイト・ブログ	8	県立図書館HP 4、当財団HP 2
メーリングリスト	3	
その他	10	図書館 5、職場 1、親の会 1、財団より 1、音訳講習の先生より 1
合計	67	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
58	8	0	0	1

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校の実践を聞いたこと。 ・図書館でマルチメディアDAISYを提供するにあたっての勉強のつもりで参加させていただきました。一方通行のサービスにならないためにどうしたらよいか、バリアフリー資料を必要とする方々の現状を理解する貴重な機会となりました。 ・もともと個人的には興味ある分野だった。しかし私が勤務する図書館では一部の人以上関わることができません(近くに障害者支援施設がいくつかあるのに)。カウンターにいと、「この人普通の人と少し違うな」という利用者が来館するのに知識がないため対応できないのがもどかしかったのと、会社に所属しているため会社が提供、事業展開しているものばかり取り込んでいるので、もっと外部、外を知りたいと思っていたので。“DAISY”はなくなるんじゃないの?という職場の人の意見がどうしても納得できなかった。 ・河野先生のお話は、とても分かりやすく、そして具体策が明確でした。先生の本を買ってさらに勉強したいと思いました。支援学校の先生のお話もすべて素晴らしかったです。埼玉県先生方、みんなに聞いていただきたいと思いました(中学校の支援級にはその子にあった本、教科書が全くありません)。余暇活動として、学習支援として、人との関係づくりとしての読書につなげる取り組みを紹介していただいたのでとてもよかったです。 ・午前の部の先生のお話は、さまざまな障害の解説が分かりやすかったです。午後の部はそれぞれの学校の実践がとても参考になりました。 ・図書館職員です。一般知識として聞いたことのあるADHDでの行動やその対処など直接出会う現場の方のお話が聞けて良かったと思います。 ・息子(現在27才)がLDとわかり(中学1年の頃)、以来…これまで分からないことがたくさんありましたが、今日講義をお聞きして、学校の授業や生活の中であった、幾多のやり取りが理解でき、ありがたかったです。 ・マルチメディア DAISY 図書に関する研修に初めて参加しました。その資料を実際に利用されている現場の生の声が聞いたことは今後の方策を実施する上で参考になりました。発達障害のいろはが聞け、

非常に良く理解できました。

- 基本的な障害への理解のための専門家の講演と、様々な実践事例が大変勉強になりました。
- 発達障害について、本など資料を読んでも理解しにくかったことが、とても分かりやすかったのが良かった。河野先生に感謝です。石井先生のお話は少々時間が足りなかったのか、別の機会にじっくりと詳細な内容で伺いたかったと思う。
- 様々な状況、障害のために、本と関わり読書を楽しむことができない子どもたちがいるということを知ることができました。障害をなくし読書を楽しむ環境を作って行きたいと思います。
- 読み書き障害のある児童数の%を聞き、驚きました。自分の子育てのことを振り返りながら、講義を受けました。深谷で音訳朗読のボランティアをしております。音訳講師の推せんもあり、本日6人で参加、今後は児童向けの録音図書のお手伝いができれば幸いです(現在はリスナーさんへ広報紙等の吹込みをし、CD、テープ作成)
- 言葉だけで知っていた発達障害のこと、サポートの仕方など、とても分かりやすく話していただきました。とても参考になりました。午前中だけで帰る予定でしたが、内容の濃さに最後まで聞かせていただきました。これからDAISY 図書等も関係者に勧めて行きたいです。障害のある子たちにこんなに愛情をもって読書支援をしてくださっていることに感激しました。ぜひ広く知ってほしいです。道連れになるよう私もがんばろうと思います。
- 河野先生のお話は、目からウロコが落ちるお話ばかりで、大変分かりやすく、うれしく拝聴しました。学校現場で働いているので、具体例で教えていただいたことが、ほとんど実体験のものばかりでした。ありがとうございました。これからもっと学び考えたいです。また、次回の学習会にも参加したいと思います。これからも読書バリアフリー研究会を開催してください。
- 実践を含めてお話を伺えてよかったです。これからの活動に生かしていけます。DAISY 図書にも続けて関わっていくつもりですので、わいわい文庫の詳細を教えてくださいありがとうございました。
- 午前中の「発達障害のいろは」はたいへんわかりやすく、新しい情報もあり、勉強になりました。特にLDについては、初めて知ることが多かったです。午後はどの先生方も工夫と努力を重ねられており、頭の下がる思いでした。全国からこれだけの事例と講師の先生のお話を聞けて幸運でした。
- 河野先生のお話は、とても勉強になりました。わかりやすかった！それぞれの先生方の発表もよかったです。特に聾学校での実践は初めて伺って、目からウロコでした。
- 発達障害について、きちんと知識を得ることができた。高校の図書館に勤務しておりますが、LD はとても勉強になりました。
- 現場からの声、取り組み、参考になりました。
- 発達障害について、まだまだ自分の理解が進んでいないことが実感できた。DAISY 図書が学校現場でどのように活用されているのか、使った児童の感想などを知って、公共図書館でもより広く普及させるべきだと思った。学校現場での様々な工夫を知り、勉強になったし、公共図書館ももっとがんばって、工夫を見習いたいです。
- 河野先生の講座が分かりやすくとてもよかったです。また聞きたいと思います。
- 障害別に話を聞いたのが良かったです。
- 知らない世界を知りました。無関心の人たちを巻き込む。その通りだと思います。
- 有名な先生のお話を直接聞く機会に参加できて大変勉強になりました。マルチメディア DAISY 図書というものを初めて知り、できないことができるようになる可能性を感じました。
- 発達障害については表面的なことは聞いたり、用語は知っているが、具体的なことまでは知らないことが多くありました。今回の講座で具体的な事例や対応を知ることがあり、今後の教育活動に活かしていけると思います。また理解するとともにトレーニングも必要だと感じました。
- 障害と一口に言ってもこんなにたくさんの障害があることを改めて理解しました。まして読書障害に対するいろいろな対策を考えて下さっている方々がいらっしゃることに、いろいろな方法があることに感銘を受

- けました。あまりにも世の中には知らない人が多いと思います。
- ・河野先生…我が子も学習障害ですが、大切にすべきこと、声かけを気をつけて意欲をそがないようにしようと思います。分かり易かったです。また来ていただきたいです。
 - ・伊藤忠さん…企業の方から事業として DAISY の製作をしていただき感謝いたします。このような企業活動が増えていけば皆が住んで幸福が増える国になると思います。ぜひ、書字障害(書くこと)の作文作成も困っているので作っていただけたら(文の組み立て、はめこみ)うれしいです。
 - ・学校図書館…本を読むことは、情報収集能力になって、生きる力につながると分かり、もっと気軽に言ってみようと思います。また皆さんが、図書室で探検したりパペットから興味をもって本につながったり、それぞれの楽しみ方を増やしていただいたり、リライトや点字本に一人一人に合ったようにご助力いただいている様子がわかり、大変頭の下がる思いです。
 - ・特別支援学校での実践例などをうかがえたことで、マルチメディア DAISY の現状がよく理解できた。
 - ・発達障害についてのわかりやすい説明、マルチメディア DAISY の活用事例等お聞かせいただきありがとうございました。
 - ・横浜市特別支援学校、学校司書です。重度の肢体不自由児が主になります。横浜市ではこの4年間で全小・中・特別支援学校に司書が配置されましたが、新しい試みであることもあり、学校の先生方もどう連携を取って行ったらよいのか、とまどっている様子です。私も特に特別支援教育に詳しいわけではない為、今後どのように子どもたちの読書活動を広げていけば良いのか、迷っていました。今回は4校の現場のお話を聞かせていただき、大変ためになりました。
 - ・資料がたっぷりあって参考になります。河野先生も話が上手で、ネタもあり(笑いの)わかりやすい解説で来てよかったです。また同種の講座があれば、参加したいです。
 - ・マルチメディア DAISY が実際どのように使用されているのか知ることができたため。有効なマルチメディア DAISY、わいわい文庫が普及していけばいいと思いました。
 - ・大変充実した時間でした。今後のサービスに活かして行きたいと存じます。
 - ・予備知識がなくても大変よく分かりました。普通学級に埋もれている児童・生徒への視点が広がりました。さまざまな障害、個に応じた手当をしていく点で、皆様の発想の豊かな熱意を感じました。普通学級に診断されていない人(保護者が認めないため)＝でも読めない人のためにも、使えるようにして下さい。
 - ・発達障害のお話はとても分かりやすく、とても楽しく聞けました。また、今自分がやっていることを振り返り、これでいいんだ、また少し改善しないと、と思えました。支援学校での実践のお話も興味深く聞けました。
 - ・障がいの中でも特に増えている発達障がい、その基礎をまた改めて確認できたことがとてもためになった。何度聞いても、お話される先生、それぞれのお考えがあるため、飽きることもない。河野先生のお考えは、個人としてとても好ましかった。加えて、現場の生の声が聞けたのもとても面白かったです。道づれに是非なってみたいと思いました。
 - ・一つ一つの講演が内容の深いものだった。
 - ・DAISY 図書のことがよく分かりました。利用してみたいと思いました。また、午前中の発達障害のこともよかったです。
 - ・特別支援学校での図書の利用状況を少し知ることができたので。
 - ・大変内容の充実した会でした。講師の方々の人選もすばらしいと思いました。国は、もっともっとこのようなことにお金を出してほしいです。
 - ・これからの仕事に役立ちそうなことをたくさんお話いただきました。わかりやすく、希望のある内容でした。
 - ・発達障害についての最近の研究を知ることができた。午後各学校の取り組み、信念とも思える先生方のお話に触れ、感嘆した。企画運営ありがとうございました。

- ・マルチメディア DAISY の活用方法について知ることができた。
- ・鳥取の児島先生の実践は、知的の生徒に合った色々なことを実践されていて、勉強になりました(実践把握が必要であること、iPad の利用、DAISY の分割化など)。また、司書の方が来てくれていることが、とてもうらやましく思いました。“知的”の子どもたちにも文化を、という意識を他の職員にも持ってもらうことも大事だと思っています。
- ・発達障害のお話、とても新鮮でした。今まで特別支援学級の担任を 5 年間やってきたし、大学も発達障害学科というところだったので「またか！」という思いだったのですが、本当に目からウロコの内容でした。
- ・発達障害の講義、分かりやすくとても参考になりました。運動会翌日の休日でしたが、来た甲斐のある内容でした。DAISY は聞いたことはありましたが、使用法を具体的に知ることができて良かったです。
- ・本日、Ⅰ、Ⅱでお話を伺い、「普通」とはなんなのかを改めて考えさせられました。息子に「どうしてできないの?」「どうしてそんなことするの?」「早くして!!」NG ワードをほとんど使っていました。親も完璧ではないし、子どもも完璧ではない。まだまだ学ばなくてはいけないことが多くありそうだと、大変勉強になりました。マルチメディア DAISY についてもっと周知できる活動を私たちもしていきたいと思えます。
- ・「読み書きの困難さを支援する」という上で、とても大切な情報を聴けたと思えます。「障害だから…」とあきらめない、あきらめさせない支援を、もっと考えていきたいと思えます。
- ・広報紙の音訳ボランティアをしています。音訳講習会の先生に、ディスレクシアということについてお話を聞いて参加しました。「どの子どもも平等に本に接することができることがあたりまえ」を考えるきっかけになりました。マルチメディア DAISY についてもよく分かりました。
- ・河野先生のお話は大変興味深いものでした。過去の子育ての反省もさせられました。学校教育に関わる方、保護者全てに聞いてほしいと思えます。そうすれば様々な子がもっと生きやすい社会になると思えます。各図書館に携わる先生方のご努力と子どもたちの生き生きとした活動の様子に感動しました。
- ・マルチメディア DAISY は初めての体験でした。とても勉強になりました。
- ・情報の大切さを感じた一日でした。
- ・河野先生の講演をお聞きしたくて今回参加いたしました。伊藤忠記念財団の取り組んでいらっしゃる仕事を見聞きし、大変感動いたしました。DAISY は知っている程度の知識でしたが、機会があれば使ってみたいと思えました。
- ・マルチメディア DAISY を作っている人の顔が見られたから。生の声が聞けたから。
- ・河野先生の講演がよかった。犯罪学の視点、ペアレント・トレーニングの紹介もあり、実践的で助かります。また、講演後、個別に質問できて良かった。
- ・日々の支援を行う中、個々に必要な支援を見つけ出すことのむずかしさを感じて参加しました。一つでも多くの資源を知ることでより良いサービス提供ができるように努力していきたいと思えます。
- ・未記入 2

やや満足の理由

- ・DAISY 図書は、きいてはいたが、実際にはさわったことがなかったので、とても勉強になった。ただ、もう少し実際にふれることができる時間があると良かったと思う。
- ・河野先生の障害の講演もとても実際的なお話で参考になった。とても分かりやすかった。全国の学校の活用例も参考になった。
- ・「発達障害のいろは」は大変わかりやすく、適切な対応の仕方が学べました。読むことに困難がある人のための困難を軽減、解消するための様々な取り組みに感銘しました。
- ・一つ一つがすばらしい内容でした。それゆえ、機会がありましたら、一つ一つもっと時間が取れる形で聞いてみたいと思えます。充実した一日でありました。

- ・様々な現場で実際に試行錯誤しながらがんばっていらっしゃる先生方が伺えてよかったです。最初の学習障害についての講義、大変勉強になりました。
- ・発達障がい基礎知識や学校での取り組みを伺えたことも大変勉強になったのですが、公の図書館(県立、都立など)での取り組みを伺えたらさらに良かったです。
- ・「発達障害のいろは」…発達障害の方への接し方、考え方など大変参考になりました。さまざまな障害があり、個々に合ったいろいろな読書があることをよく分かりました。図書館で障害者サービスを展開していくことは難しいことですが、できることから始めていこうと思います。
- ・支援学校での読書活動について知ることができ、公共図書館が支援できること(読み聞かせなど)を考えると参考になる。学校で行っている読み聞かせのプログラム内容や様子もお話をお聞きしたかったです。

満足度未記入(理由記載のみ)

- ・河野先生のお話は、無駄がなく、わかりやすく、ユーモアを交えてお話をいただいたので、とても勉強になりました。文字にも絵にも本にも関心をむけられない児童にどうすれば本の楽しい世界を味わって(知って)もらえるのか、これからも勉強していきたいと思います。

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・短い時間設定の方が参加しやすいのではないのでしょうか。
- ・“リライト”の研修があれば参加したい。点字資料の書誌の作り方も知りたい。このような研修はあるのかや、どこで勉強したらいいのかがわからないので、あるのなら知りたい。
- ・今日のような学習会をもっと先生方に聞いてもらえるよう教育委員会を道連れにして下さい。
- ・DAISY は初めて聞きました。私の友人にダウン症の子(女の子・3才)がおりますが、親の会には入ってなくて、伝えたいと思いました。
- ・障害者サービスは、ボランティアに頼りすぎている…。もっと行政がお金を出して人材に育てていくべきだと思う。当事者がもっと関わり(時間もかかるに違いないが)、真の意味でのメディアミックスが展開できると良いのだが、伊藤忠記念財団さん、スタッフ倍増キボヌ(希望)!
- ・松田先生の講義もよかったです。図書館のイメージチェンジ!素晴らしいですね。マルチメディア DAISY 図書を通しての文化祭は感動でした。待ってました石井みどり先生、ありがとうございました。「さわる絵本」深谷にあるのでしょうか。確認してみます。
- ・特別支援学校の実践が伺えてよかったです。公立校とほとんど変わらぬ実践で、実践者の知識の高さをうらやましく思いました。これからは、公立校、私立校の DAISY 実践を伺いたいと思いました。良い研究会をありがとうございました。
- ・たいへん良い講演会でした。ありがとうございました。
- ・全国での広がりへの取り組み素晴らしいです。“道づれ作戦”良い言葉ですね。
- ・本日はありがとうございました。
- ・企業の財団の活動の中でこういうお仕事を下さっている方々がいられることを知って、心強く思います。ますますのご活躍をお願いいたします。私も少しでもお手伝いできますことをうれしく思います。
- ・分かり易く、声もすてきです。ありがとうございます。
- ・DAISY 図書の存在を初めて知りました。学校内にもあるのか、再度調べてみたいと思います。
- ・スタッフのみなさんお疲れ様です。とっても素晴らしい講座でした!
- ・デモカネットで見られると研修会で使えていいです。
- ・全国学校図書館協議会の大会、全国(今年は神戸)、地区大会でお知らせすると良いと思います。2年くらい前にオリンピックセンターで見ましたが、詳しい説明はなかったのです。
- ・内容がとても良かったので、もっと皆さんに周知できたら良かったのにと思いました。

- ・はじめお電話したとき、受領証の名前を覚えていただいていると知り、驚きました。今まで気軽にいただいでいて本校ではまだまだ活用しきれていないのですが、貴重な物と改めて認識し活用したいと思いました。今後ともよろしく願いいたします。
- ・講師の先生、財団の方ありがとうございました。
- ・子どもたちに本の読める環境を作る人がとても大事だと思いました。同時に新しい技術が読書の可能性を広げたのだと分かりました。
- ・絵本も良いですが、読み物(小説)や、それ以外の社会、理科、体験物もレポーターに増やしてほしい。
- ・大変、内容の濃い研究会でした。
- ・図書室が、学習室として利用され、廊下に本棚があるという状況！しかも分類はぐちゃぐちゃ。どこから手を付けていいかわからない状態の中での分掌の図書の部長を昨年度の途中からやっています。DMが来たときは、他校の優れた図書の展示方法を学ぶ良い機会！と思い参加させていただきました。冒頭のお話の中で、自分の職場と同じような図書室があることに少し安心しました。学校に届けていただいでいた DAISY、さっそく明日見てみます。
- ・前日が行事で出勤でしたので、今回は日曜実施で幸いでしたが、通常は土曜実施の方が参加しやすいかと思いました。地元の図書館が会場で、大変幸いでした。こうした研究をしている伊藤忠記念財団の存在を知ることができて良かったです。大変恐縮ですが聞き取りにくい発表もありました(聞く方の疲れが出たのかもしれませんが)。
- ・現在、広報紙の音訳に関わっていますが、今後の活動の指針となる講習会でした。
- ・発達障害や、DAISY のようなメディアがあることを広く知ってもらう必要があると感じました。
- ・また機会がありましたら、ぜひ勉強会を開いてください。
- ・特にありません。ありがとうございました。
- ・公共図書館で行っている障害者サービスの実例等、紹介していただけると良かったです。
- ・読書習慣は学校に入る前の家庭でも身につけることが望ましいものです。家庭で、または学校に入る前の児童に対して、図書館はどのようなアプローチをしていけば良いか話し合える場があると良いと思います。
- ・未記入 38